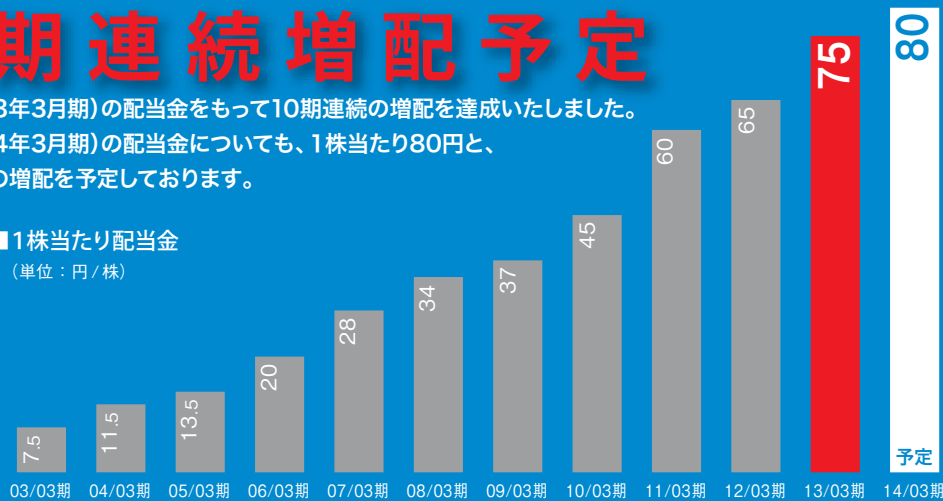


11期連続増配予定

前期(2013年3月期)の配当金をもって10期連続の増配を達成いたしました。
当期(2014年3月期)の配当金についても、1株当たり80円と、
11期連続の増配を予定しております。

■ 1株当たり配当金
(単位：円/株)



株主優待制度

権利確定日：年1回、3月31日
ご利用可能期間：権利確定日後の6月上旬から翌年5月末まで

「リロ・ホールディング株主優待Club Off」は、国内外の宿泊施設を割安な会員料金でご利用いただけるのをはじめ、レジャー施設や映画・観劇・飲食店の割引など、日常生活でもお楽しみいただける会員限定のお得なサービスです。

サービス内容

国内2,000ヶ所*の宿泊施設をはじめ、アミューズメントパーク、スパなどのレジャー施設、暮らしに役立つライフサポートメニューまで、75,000件以上の優待サービスをご利用いただけます。

※2013年6月現在



会員スタイル

権利確定日の所有株式数により、ご利用いただける会員スタイルが異なります。

スタンダード会員
100株以上
300株未満

一般価格よりお得なクラブオフ価格でサービスをご利用いただけます。

VIP会員
300株以上

スタンダード会員よりさらにお得な価格でサービスをご利用いただけます。

長期保有特典のご案内

3年以上継続保有いただいた株主様には、クラブオフ提携施設でご利用頂ける**1万円相当**の宿泊補助券を3年毎に進呈致します。
(利用可能施設、利用可能期間には制限があります。)



世界規模で展開する生活総合支援サービス産業の創出

RELO

株式会社 リロ・ホールディング

第46期 事業報告書

2012年4月1日-2013年3月31日

Contents

連結業績ハイライト	P1
トップメッセージ	P2
トピックス	P3
事業の概況	P5
連結財務諸表	P7
グループ概要	P9



株式会社 リロ・ホールディング

〒160-0022 東京都新宿区新宿4-3-23

Tel: (03) 5312-8704

<http://www.relo.jp/>

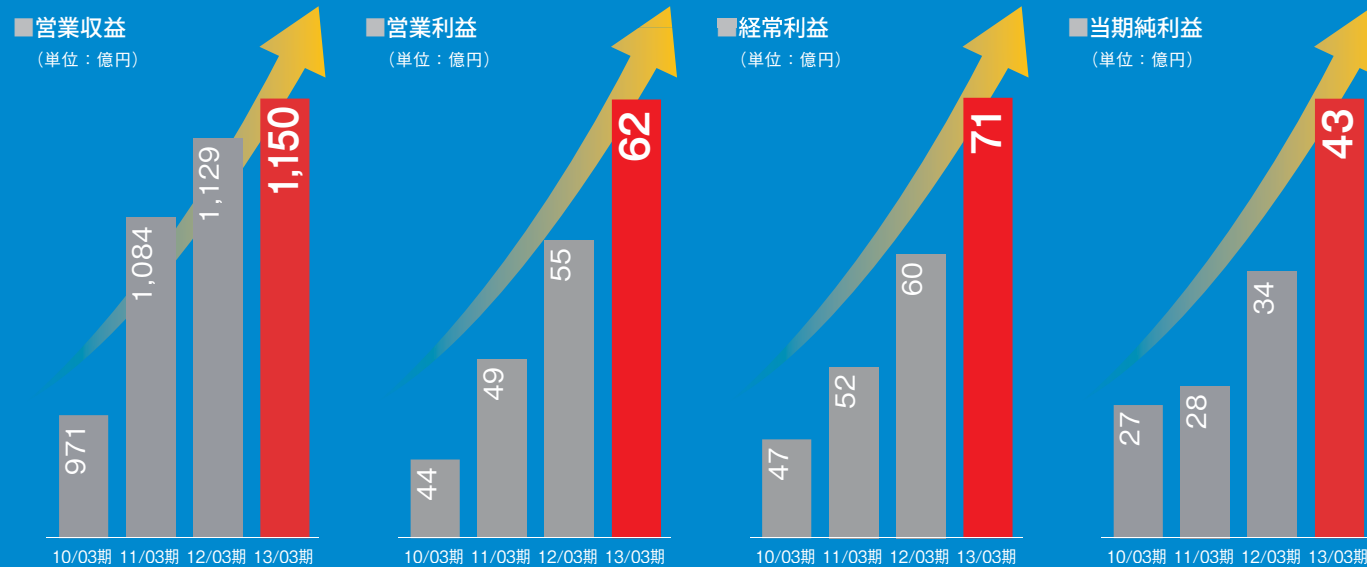


連結業績
ハイライト

13期連続増収

4期連続最高益更新

10期連続増配



<p>営業収益</p> <p>1,150億59百万円</p> <p>前期比</p> <p>1.8%UP ↑</p>	<p>営業利益</p> <p>62億91百万円</p> <p>前期比</p> <p>12.6%UP ↑</p>	<p>経常利益</p> <p>71億44百万円</p> <p>前期比</p> <p>17.7%UP ↑</p>	<p>当期純利益</p> <p>43億56百万円</p> <p>前期比</p> <p>27.8%UP ↑</p>
---	---	---	--

トップ
メッセージ



代表取締役社長
中村 謙一

株主・投資家の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、格別のご高配を賜り心から御礼申し上げます。

当社グループは、前期も増収増益となり、13期連続の増収、4期連続の最高益更新、10期連続の増配を達成することができました。

これもひとえに、株主・投資家の皆様からのご支援の賜物と、あらためて感謝申し上げます。

当社グループは、2012年3月期を初年度とする24年間を、『第二の創業』期間として位置付け中長期の事業展望を描くと共に、4年間を一区切りとする中期経営計画を策定し、その達成に向けて取り組んでおります。

『第二の創業』前半の12年間においては、国内市場の縮小と日本企業における海外展開の活発化を見据え、福利厚生分野の問題解決者として、日本企業が抱える本業以外の業務をサポートすること、並びに、日本企業の世界展開を支援することをわが社の使命としております。

『第二の創業』2年目となる前期は、福利厚生事業の『第二の成長カーブ』が始まったことに加えて、賃貸管理事業においては、(株)東都がグループに加わって以来取り組んでまいりました、賃貸管理事業の『利益倍増モデル』も完成いたしました。また、海外赴任者をサポートする事業においては、大手企業様からの受注も増え始め、北米事業を担う子会社『リロ・リダック』では、過去最高となるおよそ1,400件の住宅斡旋を達成いたしました。

2014年3月期は、中期経営計画『第二の創業・第一次オリンピック作戦』の3年目となります。今期も、全社員が一丸となって、わが社の使命とビジョンの実現に取り組んでまいりますので、株主・投資家の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 中村 謙一

国内の経営基盤強化



取締役 国内事業担当
越永 堅士

事業セグメント刷新、新体制発足！

これまで当社グループの事業セグメントは、「国内リロケーション事業」、「海外リロケーション事業」、「福利厚生事業」、「リゾート事業」、「その他」の5つで構成しておりました。

今般、国内における経営基盤の強化と海外事業の拡充を見据え、当期(2014年3月期)から、「国内事業」、「海外事業」、「その他」の3つの事業セグメントに刷新します。

国内事業

- 社宅管理業務のフルサポート ● 福利厚生代行サービス
- 賃貸不動産の管理・仲介 ● 顧客特典代行
- 転勤・転居の総合支援 ● ホテル運営
- 独身寮・社宅の総合仲介 ● 住まいの駆付けサービス
- 寮・社宅の管理人派遣

海外事業

- 転勤者の留守宅管理 ● サービスアパートメント運営
- 海外赴任業務支援サービス ● 赴任先現地での住宅斡旋
- ビザ取得代行 ● 現地生活セットアップ支援
- 海外出張手配・管理 ● 帰任手続代行
- 海外引越 ● 海外駐在員保険

海外事業を拡充



取締役 海外事業担当
志水 康治

強みを徹底的に活用、市場シェアナンバー1を目指す

当社グループの強みは、企業福利厚生全般をカバーする唯一のトータルアウトソーサーであることと、主力の福利厚生に関するアウトソーシング事業が有するストック性の高さです。

新体制発足を契機に、唯一のトータルアウトソーサーである強みを徹底的に活かし、市場シェアナンバー1に向けてストックを積み上げることで、国内の経営基盤を盤石なものへと強化してまいります。

今後、日本企業においては、グローバル化の加速を背景に、これまで以上に本業に専念すると同時に、経営の効率を高めるべく、周辺業務のアウトソーシングサービスを積極的に活用することが見込まれます。

このような見通しのもと、当社グループは、企業福利厚生

の問題解決者として、借上社宅管理と福利厚生代行を組み合わせたパッケージサービスなど、より利便性が高く効率的経営に資するサービスを拡充し、顧客の幅広いニーズに対応してまいります。加えて、それぞれの事業分野で築き上げた顧客基盤を相互に活用するなど、管理物件や会員などのストック積上げを図り、市場シェアナンバー1となることを目指します。

また、主力事業におけるストック基盤を集客力として活用し、賃貸管理やホテル運営などの周辺ビジネスも拡充してまいります。特に、賃貸管理事業については、M&Aも積極的に展開するなど、事業領域の拡大に取り組んでまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、一層のご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

赴任から帰任に至るまで、トータルサポート体制を構築

海外事業においては、移動に関する全てをサポートできる体制を構築してまいります。

前期(2013年3月期)は、北米で展開しているサービスアパートメントの運営や住宅斡旋などの既存事業に加えて、北京やグルガオン(インド)における住宅斡旋サービスの他、ロンドンにおいては海外引越サービスを開始するなど、海外で日本人赴任者を支援するための拠点網を拡充し、リロケーションサービスの拠点が海外7ヶ国、14ヶ所に拡大しました。

今後は、拠点網の拡大に留まらず、北米で培ったサービスアパートメント運営と住宅斡旋のノウハウをアジアなどの他の地域へ水平展開するなど、各拠点のサービス品質と業績の向上に取り組んでまいります。

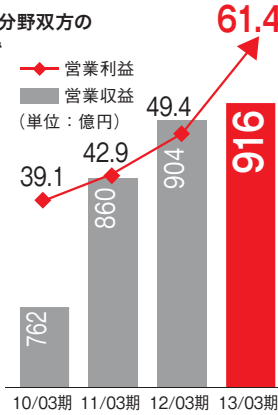
海外赴任前のビザ取得や海外引越の手配、日本に残される留守宅の管理から、赴任先現地における住宅探しや管理、各種生活サポート、さらには帰任時の帰国手続きや引越に至るまで、移動に関するあらゆる場面でサポートできる体制を築き、赴任者ご本人とご家族、企業の人事・総務部の皆様が抱える問題を解決してまいります。

引き続き、「海外赴任、海外生活のサポートならリコ」と言われる存在になれるよう、全社一丸となって取り組んでまいりますので、ぜひご期待ください。

事業の概況

国内事業

寮や社宅などの住宅分野および保養所や
体育施設などのレジャー・ライフサポート分野双方の
企業福利厚生アウトソーシングサービスで
企業と従業員をトータルサポート



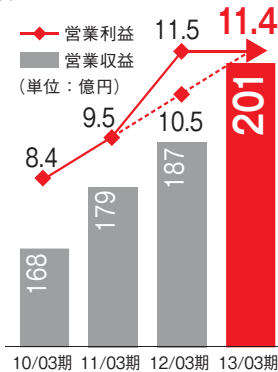
TOPICS

- ・賃貸管理事業の「利益倍増モデル」確立
- ・福利厚生代行サービスの会員数増加
- ・ホテル運営や住まいの駆け付けサービスなどの関連事業が伸張



海外事業

留守宅管理、海外赴任業務支援に加え
海外現地での住宅斡旋サービスなどを提供
海外赴任や転勤において
企業と従業員をフルサポート



TOPICS

- ・留守宅管理事業の管理戸数が順調に増加
- ・海外赴任業務支援が伸張



※(ご参考)点線のグラフは、12/03期における
不動産売却による一過性の収益を除いた、
本業による営業利益の金額を示しています。



リゾート及び金融・保険事業

「使うだけ別荘を所有する」をコンセプトとした
ポイント制タイムシェアプログラムを提供
また、主力事業の基盤を活かし金融・保険事業を展開



TOPICS

- ・関西エリア第3の施設、
「ポイントバケーション淡路島」をオープン!



「ポイントバケーション淡路島」の
客室イメージ

『賃貸管理事業の利益倍増モデル』確立
全国7ブロック展開本格スタート

2010年1月、当社グループに参画した
(株)東都は、首都圏有数の私鉄沿線において
賃貸不動産の管理や仲介などの事業を手
掛けております。グループに参画後、当社グ
ループが有する1万社以上の顧客基盤を活
用し、集客力と仲介力の引き上げや、管理物
件の稼働向上と管理戸数の積み増しを図っ
てまいりました。加えて、当社グループが展
開するレジャー・ライフサポートサービスや
住まいの駆け付けサービスを入居者にご利用
いただくなど、物件オーナーや入居者の皆
様のニーズにお応えすることで、当社グ
ループとのシナジーを追求してまいりました。

このような取組みの結果、約3年の歳月
を経て(株)東都の利益は倍増し、従前より当

社グループが掲げてきた『賃貸管理事業の
利益倍増モデル』を確立することができま
した。

去る2月、当社グループは、横浜を基点と
する東急東横線沿線で賃貸管理事業を手
掛けるベストスグループの全株式を取得し
ました。

今後、ベストスグループにおいても、(株)東
都との間で培ったノウハウを活用し、利益
倍増を目指してまいります。同時に、日本全
国7ブロックの主要都市地域において、『賃
貸管理事業の利益倍増モデル』を横展開
し、当社グループの業容拡大と企業価値向
上を図ってまいりますので、今後の躍進に
ぜひご期待ください。

新たに当社グループへ加わった
ベストスグループ

ベストスグループは、1984年の
設立以来、首都圏有数の私鉄であ
る東急東横線沿線において、不動
産賃貸管理および仲介事業を手掛
けております。店舗数7店舗、賃貸
管理戸数4,000戸、入居率98%を
誇る、当該エリアを代表する企業グ
ループです。



取締役
岩尾英志



※上記は、2014年3月期より変更する事業セグメントに基づき記載しております。

連結
財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当期 2013年3月31日現在	前期 2012年3月31日現在
資産の部		
流動資産	23,068	20,443
固定資産	25,575	24,382
有形固定資産	3,526	3,612
無形固定資産	4,513	3,319
投資その他の資産	17,536	17,450
1 資産合計	48,644	44,826
負債の部		
流動負債	17,524	16,619
固定負債	7,092	7,871
2 負債合計	24,617	24,490
純資産の部		
株主資本	23,881	20,444
その他の包括利益累計額	22	△236
新株予約権	74	85
少数株主持分	48	41
3 純資産合計	24,027	20,335
負債純資産合計	48,644	44,826

連結損益計算書

(単位：百万円)

	当期 2012年4月1日から 2013年3月31日まで	前期 2011年4月1日から 2012年3月31日まで
4 営業収益	115,059	112,978
国内事業	91,686	90,470
海外事業	20,198	18,730
その他	3,174	3,778
営業費用	99,421	98,612
営業総利益	15,638	14,365
販売費及び一般管理費	9,347	8,780
営業利益	6,291	5,584
営業外収益	913	659
営業外費用	59	172
5 経常利益	7,144	6,072
特別利益	148	17
特別損失	229	59
税金等調整前当期純利益	7,063	6,030
法人税、住民税及び事業税	2,386	2,431
法人税等調整額	317	185
少数株主利益	2	3
当期純利益	4,356	3,410

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当期 2012年4月1日から 2013年3月31日まで	前期 2011年4月1日から 2012年3月31日まで
6 営業活動によるキャッシュ・フロー	5,630	5,857
7 投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,298	△583
8 財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,535	△3,940
現金及び現金同等物に係る換算差額	27	40
現金及び現金同等物の増減額	1,823	1,373
現金及び現金同等物の期首残高	4,701	3,328
現金及び現金同等物の期末残高	6,525	4,701

連結財務諸表のポイント

1 資産

現金及び預金が18億36百万円増加したことなどにより、資産合計は、前期末に比して38億17百万円増加し、486億44百万円(前期末比8.5%増)となりました。

2 負債

長期預り敷金が3億91百万円増加したことなどにより、負債合計は、前期末に比して1億26百万円増加し、246億17百万円(前期末比0.5%増)となりました。

3 純資産

当期純利益を計上し利益剰余金が33億75百万円増加したことなどから、純資産合計は、前期末に比して36億91百万円増加し、240億27百万円(前期末比18.2%増)となりました。この結果、自己資本比率は49.1%となり、前期末に比して4.0%改善しました。

4 営業収益

国内事業、海外事業共に新規顧客を積み増すなど堅調に推移したことから、営業収益は1,150億59百万円(前期比1.8%増)となり、13期連続の増収を達成しました。

5 経常利益

国内事業・海外事業の主力サービスが順調に推移したことに加えて、ストック基盤を集客力として活用し周辺事業も伸張したことなどから収益性が向上しました。また、持分法投資利益などの営業外収益も寄与し、経常利益は71億44百万円(前期比17.7%増)と、4期連続で最高益を更新しました。

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、56億30百万円(前期比2億27百万円減)となりました。税金等調整前当期純利益70億63百万円を計上した一方で、法人税等25億89百万円を支出したことなどが主な要因です。

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、22億98百万円(前期比17億14百万円増)となりました。有形固定資産の取得により5億71百万円、ソフトウェアの取得により4億53百万円を支出したことなどが主な要因です。

8 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、15億35百万円(前期比24億5百万円減)となりました。自己株式の取得により4億48百万円、長期借入金の返済に13億58百万円、配当金として9億80百万円を支出したことなどが主な要因です。

2013年3月31日現在

会社概要

会社名	株式会社リロ・ホールディング
設立	1967年3月
所在地	〒160-0022 東京都新宿区新宿四丁目3番23号
資本金	2,667百万円
発行済株式総数	15,295,120株

役員一覧

		2013年6月25日現在
取締役会長	佐々田 正徳	
代表取締役社長	中村 謙一	
専務取締役	門田 康	
取締役	岩尾 英志	
取締役	越永 堅士	
取締役	志水 康治	
取締役	小山 克彦	
執行役員	七原 肇	
監査役	安岡 律夫	
監査役	大野木 孝之	
監査役	宇田川 和也	

グループ企業一覧

株式会社リロ・ホールディング

持株会社としてグループ企業の株式を保有

●国内事業

株式会社リロケーション・ジャパン

寮・社宅業務をフルサポート

株式会社リロエステート

独身寮・社宅の総合仲介

株式会社東都

小田急・京王沿線エリアのNo.1総合不動産サービス

株式会社ベストス

東急東横線沿線エリアの賃貸管理サービス

株式会社ベストスコミュニティ

東急東横線沿線エリアの賃貸・売買仲介

株式会社リラックス・コミュニケーションズ

福利厚生・顧客優待の総合アウトソーシング

株式会社リロクリエイト

住まいの駆付けサービス

株式会社ワールドリゾートオペレーション

ホテル運営および運営代行

株式会社福利厚生倶楽部九州

(麻生グループとの合併会社)

九州地域における福利厚生アウトソーシング

株式会社福利厚生倶楽部中部

(名古屋鉄道株式会社との合併会社)

中部地域における福利厚生アウトソーシング

株式会社福利厚生倶楽部中国

(中国電力株式会社との合併会社)

中国・四国地域における福利厚生アウトソーシング

台湾利樂福利厚生股份有限公司

(中国信託商業銀行グループとの合併会社)

台湾における福利厚生アウトソーシング

●マンション管理事業

日本ハウズイング株式会社

(持分法適用関連会社)

国内最大規模のマンション管理サービス

●海外事業

株式会社リロケーション・インターナショナル

赴任業務の総合アウトソーシング

Relo Redac, Inc.

北米における総合不動産サービス

利樓可信(上海)企業管理諮詢有限公司

上海における赴任業務支援

利樓可信(北京)房地產經紀有限公司

北京における赴任者向け不動産関連サービス

Relo TransEuro, Ltd.

英国を拠点とする国際引越サービス

Relocation International India Private Limited

インドにおける赴任者向け住宅斡旋サービス

Relocation International (Thailand) Co., Ltd.

タイにおける日本人向けサービスアパートメント運営

Relocation International JPN Services de Mexico S.A. de C.V.

メキシコにおける赴任者向け住宅斡旋サービス

●リゾート事業

株式会社リロパケーションズ

ポイント制タイムシェアプログラム

●金融・保険事業

株式会社リロ・フィナンシャル・ソリューションズ

リスクマネジメントおよび保険に関するコンサルティング

Relo Partners' Meeting

Relo Partners' Meetingとは、パートナー(=社員)が一堂に会し、グループのビジョンや理念、経営指針をあらためて確認すると共に、業績および企業価値の向上に貢献したパートナーをたたえる年に一度の恒例行事です。

去る5月に開催したRelo Partners' Meetingにおいて、最も荣誉ある賞を受賞したパートナーをご紹介します。(表紙のパートナーも受賞者です。)

業績および企業価値向上に多大な貢献!

株式会社リロケーション・インターナショナル

岡田 悟

私は、日本企業の海外展開をサポートする『海外赴任業務支援サービス』の新規開拓営業を担当しています。営業活動においては、お客様の声に耳を傾けることを最も大切にしています。今後も、お客様へのヒアリングを第一に、困りごとや悩みごとを聞き出し解決していくことで、より多くの信頼を獲得できるよう邁進してまいります。



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
配当金支払基準日	毎年3月31日
	その他必要があるときは、予め公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵送物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031
ホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場金融商品取引所	東証一部(証券コード 8876)

【株式に関する住所変更等の届出およびご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等の届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。